

サービス付き高齢者向け住宅・オンライン無料個別相談会

TOPICS
4 ペガサスロイヤルリゾート
オンライン無料個別相談会のご案内サービス付き高齢者向け住宅について、
ご家族、お住い、介護の悩みお伺いします。

サービス付き高齢者向け住宅 ペガサスロイヤルリゾートでは、見学・入居についてオンラインでの無料個別相談会を実施しています。

そもそも「サービス付き高齢者向け住宅って何?」という疑問をお持ちの方もいらっしゃると思いますので説明させていただきます。サービス付き高齢者向け住宅(以下、サ高住)とは、60歳以上の高齢者または要介護認定を受けた60歳未満の方を対象にしており、自宅と変わらない自由度の高い暮らしをしながら、スタッフによる安否確認と生活相談が受けられる賃貸住宅です。その中でも救急・急性期医療から在宅医療・介護まで包括的に支えるペガサスグループの一員であるペガサスロイヤルリゾートには、他のサ高住にはない大きな特徴があります。それは医療的なサポートが手厚いということ。夜間も看護師が常駐し、24時間365日、医療的な支援が受けられます。また診療が必要であれば、ペガサスクリニックや馬場記念病院などと連携して入居者さまをサポートいたしますので、持病のお持ちの高齢者さまも安心して生活できます。さらに医療依

存度の高い方でも入居いただくことができます。これまでも胃ろう管理や吸引が必要な方、人工呼吸器をつけた筋萎縮性側索硬化症(ALS)の方なども医療スタッフ等による支援を受けて生活しておられました。また臨終を迎えられる入居者さまの看取りも行っており、最後の時を一緒に過ごしたいというご家族が宿泊できるお部屋もご用意しています。

このように私たちは、入居される皆さまをペガサスグループ全体で支えるよう努めています。ご家族のこと、持病がある、経済的な不安・・・、それぞれのお悩みにケアマネージャーを中心に各専門職がお答えいたします。

こんな悩みありませんか?ぜひご相談ください。

- 家族の介護が必要になりそう、なるかもしれない...
- 活用できる国や自治体の制度を教えてください!
- 介護保険の認定を受けていませんが入居できますか?
- かかる費用はどのくらいですか?
- 介護が重くなってもずっと同じホームで生活できますか?
- 病状が急に悪くなった場合など対応はできますか?
- 仕事や家の用事でなかなか相談・見学の時間がとれない...

オンライン無料個別相談会のお申し込みはこちらまで▶

お電話でのお問い合わせはこちらまで
ペガサスロイヤルリゾート
072-265-9030(担当:いながき)



介護支援専門員・相談援助職・介護従事者向け ペガサス リモート セミナー 参加費無料

「コロナ禍でも変わらない
生活を送りたい」

～サ高住での支援について～

講師:ペガサスケアプランセンター 山口 聡
開催日:2022年11月17日(木)16時~17時
申込期限:2022年11月11日(金)まで

お問い合わせ/
ペガサスケアプランセンター
072-265-7447(河内まで)
cpc@pegasus.or.jp

ペガサス健診センターの
ご案内

ペガサス健診センターは、最新鋭の医療機器を使用し、適切な診断を提供しています。一般健診・企業健診、人間ドックなど、多彩なメニューからお選びいただけます。お問い合わせ/072-265-6006

ペガサスグループ
株式会社ユニコ

取り扱う紙おむつは150種類以上。大幅な値下げも実施中です。



●お問い合わせ
TEL:0120-062-505

私たちと一緒に働きましょう。

随時受付
しています

介護職員募集中! 正職員採用

いつでもご連絡いただければ、ペガサスグループの施設見学などへご案内します。どうぞお気軽にお問い合わせください。

障がいをお持ちの方、一緒に働きませんか

※障がい者手帳をお持ちの方。正職員への雇用変更もあり業務は、A)書類の印刷、製本 B)洗濯 C)清掃 D)データ入力 E)資料作成等。

お問い合わせ/馬場記念病院 人事課 TEL:072-265-9089



社会医療法人ペガサス公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/s.m.c.pegasus>

ペガサスマンモサデー

開催予定

【開催日】(予定)

10/16(日)

11/6(日)

【開催時間】

9時~16時

【お問い合わせ】

TEL:072-265-6006
(ペガサス健診センター)

PEGASUS
NEWS

ペガサスニュース

発行人/馬場武彦
発行/社会医療法人ペガサス
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244
<http://www.pegasasu.or.jp/>
編集/ペガサス広報委員会
編集協力/HIPコーポレーション
発行/令和4年10月1日

Vol.103

ペガサスから地域のみなさまへ

コロナ禍3年目。感染防止の社会生活は重要です。
でも、ご自分の体調管理、健康管理は決して忘れないでください。新型コロナウイルス感染症の重症化リスクを下げる
意味でも、定期的な健診受診は大切です。

コロナ禍3年目にあって、今なお予断が許されない状況が続き、皆さまには、感染防止・予防に神経をお使いのことと思います。ただ、感染を避けるあまり、医療機関の受診さえも控えていらっしゃいませんか? 少し体調がおかしいけど今は我慢しよう、あるいは、定期的に受けている健診を今は止



めようなど。特に健診受診に、その傾向が強まるのではないかと、ペガサスでは懸念しています。

実際、がん検診の場合、2019年度と2021年度を比べると、10.3%

受診者が減少したというデータがあります(日本対がん協会調べ)。そして、健診を見合わせたことで、がんが進行し、深刻な状況になってから発見されたことも報告されています。定期的な健診受診は、健康管理・維持にとっても大切。新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの低減にも繋がります。

「すべてはご利用者のために」。全職員とこの思いを共有し、安全で質の高い検査提供に全力を注いでいきます。



ペガサス健診センター
センター長 中川 友里

日本人間ドック学会
人間ドック健診専門医・指導医

◆健診についてのお問い合わせ先/ペガサス健診センター TEL 072-265-6006 E-mail pegasus-kenshin@comet.ne.jp

感染対策には全力を注いで、
ご利用者の健康的な日々、人生を支えています。

ペガサス健診センターでは、質の高い検査は言うまでもなく、ご利用者が安心して便利に受診いただけるよう、さまざまな取り組みを行っています。

●消毒の徹底励行、職員の体調管理に全力投入。

当院のICT(インфекション・コントロール・チーム:感染対策チーム)が作成したマニュアルに従い、センター内、ご利用者が触れる設備・備品などの消毒を徹底励行。職員の体調管理も厳しくチェックしています。

●待ち時間短縮、ご予約も、よりスムーズに対応します。

2名の医師による2診体制を整え、ご利用者の待ち時間短縮を図っています。予約についても、受付時のご説明にお一人10分程かかるため、個人は電話、企業からの団体受診はメールにて受け付け迅速に対応。企業へは必要に応じて、送迎サービスを行うこともあります。

●土曜・日曜に受診できる検査もあります。

乳がんの早期発見に繋がるマンモグラフィ検査は、土曜日の受診が可能です。さらに、月1回は日曜日にも実施しています。また、人間ドックの内視鏡検査の場合、ご希望により全身麻酔ができ、平日受診する他の検査と分け、土曜日にお受けいただくことができます。

●受診後のフォロー活動にも力を入れています。

検査結果をご連絡する際、精密検査が必要な方にはその旨、お伝えしていますが、なかなか受診に繋がらないのが実情です。そのため、ご本人に直接電話をおかけし、精密検査受診を呼び掛けている。

この他にも、週3日の婦人科女性医師、堺市がん健診(5大が無料)のアナウンス、管理栄養士による特定保健指導受診の呼びかけなど、地域の皆さまの健康を支えるさまざまな活動を展開。元気で充実した生活、人生をお送りいただくために、健診受診をお考えください。

人材育成への取り組み

時代を担い、次代を拓く、 職員の質的向上をめざして。

いつも変わらぬ高質な医療提供こそが、ペガサスの使命。その担い手である職員には、常に成長を続けられるよう、さまざまな教育支援を行っています。



管理職研修

地域の為にマネジメントを学ぶ

医師が立ち上げたコンサルティング会社から講師を招いての研修です。対象は管理職。医療経営のためのマネジメントなどについて学びます。

- テーマ例
- 経営・管理概論
 - ロジカルシンキング
 - 人材マネジメント
 - 経営戦略

上記のテーマは、一般的なMBAカリキュラムのなかからセレクトされたもの。講義形式で講師が一方向的に話すのではなく、現場を想定して、参加者と講師が双方向でディスカッションする手法が用いられています。実践的な問題解決力・意思決定力を高めることができ、受講した管理者からは、高い満足度を得ています。

マネジメント研修

事例を題材に現実感ある研修

部署単位ごとの所属長を対象に、法人本部企画運営局長からマネジメントに役立つ知識、対応方法などを学ぶ研修です。

特色は、近年あった事例を踏まえている点で、机上論ではなく、現場で起こりうる問題、課題がテーマ。所属長たちは、現実感を持って学び・考えることができます。

- テーマ例
- 医療スタッフの接遇について
 - 懲罰編
 - 規則違反、ハラスメント、労務管理対応について

今後は、「過失・苦情報告、クレーム報告」「PDCAサイクルを回そう」などを予定。所属長は院内Webシステムで視聴しています。

ペガサスカレッジ

職員同士の学びの場

ペガサスカレッジは、さまざまな専門職が、各分野の専門的な情報の提供や、知識や技能を教え合う場です。ペガサス職員なら誰でも受講が可能で、コロナ禍では院内Webシステムを活用。テーマに沿った教材・映像を、職員はスマートフォンなどで受講できます。

- テーマ例
- 医療スタッフの接遇について
 - 基本的な接遇マナー
 - 医療現場のコミュニケーション
 - ストレスへの対処
 - ここをつかむ介護職員研修
 - ゼロからわかる手話入門

患者さま・ご利用者へのサービスの質向上をはじめ、医療従事者・社会人として知っておきたいテーマを中心に、多様な展開を図っています。

職種毎の人材育成への取り組み

看護職

着実な進歩・向上を

臨床看護の実践に役立ち、着実な進歩・向上を図ることができる看護手順書、チェックリストなど、独自の教材を配布。教える側にブレのない、そして、本人も自己評価できる仕組みを整備しています。より高い専門性をめざす者には、認定看護師、特定行為看護師、あるいは、ペガサス認定士への挑戦を支援しています。

セラピスト

アカデミックな視点で

独自に開発した教育プログラムを基に、入職・継続研修、ペガサス主催の南大阪リハビリテーション・ケア学会、独自の認定資格であるプロリハ等々。中堅職員が中心となり、アカデミックな視点を大切にした教育を企画、展開。根拠と客観性のある評価で、学びのステップを確実に踏める環境を整え、セラピストの質の向上を図っています。

薬剤師

専門性発揮を支援

新入職者には、大学で学んだ医薬品の知識を、臨床でどう活かすかの指導からスタート。配属先では、常に先輩たちが指導・教育し、実践へと繋がります。一方で、年齢・経験の近い二人の先輩を指導役として付け、薬剤師として、社会人としての成長に繋がるアドバイスをするなど、ストレス軽減に努め、専門性発揮への成長を支えています。

介護職

学ぶ意欲を高める

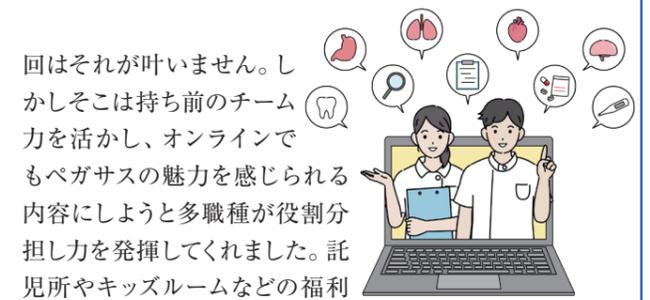
介護系事業所管理者、看護師、セラピストで構成するケア委員会にて、介護マニュアルと介護職教育手帳を作成し、介護職員に配布。現場での先輩指導、自らの振り返りの原典としています。教育機会には、院内学会の介護職向けケア大会への参加、専門性を高めるペガサス認定士挑戦などがあり、向上心を高め、学んでいける環境を設けています。

1 ペガサスグループ 看護師就職説明会を開催

地域医療の未来を担う看護学生に ペガサスの魅力をお伝えしました。

令和4年7月～8月にかけて、看護学生と既卒者を対象にした看護師就職説明会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の第7波という状況下であったためオンライン開催となりましたが、毎回多くの看護学生・既卒者が参加してくれました。

本来なら来院いただき、ペガサスグループの特徴であるチーム医療の空気感を感じてもらえたり、急性期から在宅医療・保育園まで、看護師が必要とされ活躍している現場に直接触れてもらえる貴重な機会なのですが、今



回はそれが叶いません。しかしそこは持ち前のチーム力を活かし、オンラインでもペガサスの魅力を感じられる内容にしようと多職種が役割分担し力を発揮してくれました。託児所やキッズルームなどの福利厚生充実で、ライフステージが変化しても働き続けられる環境を整えていること、グループ全体で急性期～回復期～在宅医療に病児保育まで幅広い領域をカバーしているので看護師一人ひとりの適正に合った活躍の場がきっと見つかるということをお伝えしました。

今回の見学者の中から一人でも多くの方が、共に地域医療を支える仲間として加わってくれることを願っています。

2 ペガサス大阪南看護学校 オープンキャンパスを開催

来校型・オンライン型の併用開催。 教職員に在校生、病院看護師も協力。

令和5年4月の入学希望者を対象にしたオープンキャンパスを開催しました。コロナ禍ということもあり、7月から8月にかけて来校型とオンライン型を併用して開催。「校内や学生寮を見たい」「先生や先輩学生と交流したい」ということから来校型を希望する高校生や保護者が多く、毎回40名定員が埋まる申し込みがありました。また地元・大阪だけでなく和歌山県など遠方からも多くの方に参加いただきました。

今回は、在校生にオープンキャンパスで魅力的だった内容を募るアンケートを実施し、プログラムに反映しました。「技術体験」「現役看護師の話を開けること」の2点が印象に残ったとの声が多く、従前より取り組んでいた内容でしたが、さらなる充実を図るべく工夫をしました。技術体験は、シリンジ（注射筒）から空気を抜く方法、聴診器で模型人形の正常な心音・異常な心音の聞き分けな

ど4種の技術体験ができるようにしました。限られた時間でしたが全てを体験したいという参加者が多く、意欲の高さに関心しました。ペガサスグループの認定看護師は「プロフェッショナルへの道」というテーマで講演。看護への思い、やりがい、経験を伝えてくれました。

また在校生（1-2回生）が協力してくれたのは嬉しいことでした。受付・検温業務などに加え、参加した高校生や保護者とも積極的に交流してくれて、参加者アンケートでは「学生の対応が素晴らしい」との

評価をいただきました。意欲的な参加者、在校生の姿を見て、教職員一同、地域医療の未来を担う人材を育てる責任を再認識する機会になりました。

3 ペガサスグループ 介護支援専門員・資格取得サポート

介護支援専門員／ケアマネージャーの 育成に力を注いでいます。

介護支援専門員とは、一般的にケアマネージャー（略してケアマネ）と呼ばれる国家資格を有する専門職です。要支援者・



要介護者からの相談に応じて、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、各種サービス事業者との連絡調整などを担い支援します。資格取得には、医療・介護・福祉分野での一定期間の従事経験が必要であり、ペガサスグループでは職員から希望者を募り資格取得を支援しています。現役の介護支援専門員による個別相談会、受験前の短期集中講座の実施などで資格取得を後押ししています。地域医療・介護を支えるためにはなくてはならない存在ですが全国的に人材が不足しています。ペガサスでは今後も地域を支えるために育成に力を注いでまいります。